

第1回釧路市都市景観賞

釧路キャッスルホテル

選考理由：都心の街並みが連なり旧釧路川と接するところ、港湾と河川軸に沿って開放的な空間が広がる旧釧路川河口一帯は、釧路市の中でも最も個性的で変化に富んだ水辺景観を創出している。水辺を見下ろす当ホテルは色彩やデザインに工夫がほどこされ、シンボリックなりパーサイドの景観を演出している点が評価される。特に霧の夜、その落ち着いた照明が作り出す夜景は印象的である。

所在地：大川町2 - 5
所有者：釧路キャッスルホテル㈱
設計者：㈱毛綱毅曠建築事務所
施工者：熊谷組・亀山建設共同企業体



高速観光旅客船シーグレース

選考理由：かつて水産都市釧路の確固たる基盤を築いたここ錦町岸壁は、釧路フィッシャーマンズワーフMOO(ムー)とEGG(エッグ)の完成により景観が一新され、いま、海の文化と都心のにぎわいを結び、新たな文化を創造するウォーターフロントのシンボルとなっている。岸壁に係留するシーグレースは、MOOの幾何学的な外観を背景にその白い優雅な船体を川面にうかべ水際の景観をひき立て、ウォーターフロントを一層魅力的なものにしている。

所在地：錦町岸壁
所有者：協立海上運輸㈱
設計施工者：北海道ヤンマー㈱



ささき画廊

選考理由：釧路市のメインストリート北大通は、快適で潤いのある歩行者空間と美しい道路軸景観を形成するため、昭和62年度からシンボルロード事業を進めて来ている。ささき画廊は、歩道に調和したレンガづくりの外観、壁に配した「考える人」や「真実の口」のレリーフ、個性的なウィンドウのディスプレイなどで道行く人の目を楽しませ、夢を与えている。当画廊の店舗演出の継続的な努力は、商店街活性化への先駆的な役割を果たすものとして多に評価される。

所在地：北大通8 - 1
所有者：㈱ささき画廊
設計施工者：㈱工房POPS

